

作成日：令和元年 12 月 15 日

医療機関：ブルーミントン動物病院（東京都杉並区）

担当獣医師：西村美知子

症例 2

症例カテゴリー：腫瘍・免疫関連疾患

症例名：肝細胞癌

使用製品：POC 水 30ml/日 1 年 4 ヶ月 ブルーシート併用

種類：チワワ 年齢：13 才 3 ヶ月 体重：1.8kg 性別：オス（去勢済み）

【具体的な症状と経過】

2018 年 7 月に肝臓に Mass が見付き、細胞診で肝細胞癌の疑いが高く間違いないだろうと大学病院で診断を受けた。それ以上の検査はオーナーが求めなかったこと、肝臓の左右広範囲に Mass がみとめられる為、手術適応でもないことから、8 月より POC 療法を開始した。POC 水飲用とブルーシートでの温熱療法を毎日併用した。

大学での診察時には肝酵素は高値を示していたが、POC 療法開始後は、食事の変更やオーナーチョイスのサプリメントの投与などで、一時的に高くなることもあったが、それらを改善すると安定して低値を保っている。

超音波での検査では大きな変化は見られないが、1 年半近く特に症状なく、元気で食欲旺盛で過ごせているので、悪化することなく進行することなくコントロールできていると思われる。

【POC 水をご使用頂いた先生のご感想】

冬虫夏草や漢方は少量併用していますが、これらだけのコントロールは難しいと思うので、POC 療法の継続が有効だろうと考えている。

【飼い主様の声】

1 年以上、何事もなく過ごせていることに感謝しています。POC 水は、きゅうりなどを入れると問題なく飲んでくれるので、与えるのに苦労はしていません。また、シートも出来るかどうか初め不安だったが、慣れると気持ちよいかじっとしてしてくれるので毎日行えるし、毎日傍にいる大事な時間を作れている気がします。